

桜 島

概 況

桜島南岳の火山活動は、比較的静穏でした。

噴火活動の状況

噴火は 3 回で、うち爆発は 2 回と前月に続き静穏な状態で推移しました。爆発に伴う体感空振を 1 回（小）観測しましたが、噴石、爆発音はありませんでした。

噴煙活動の状況

3 回の噴火のうち噴煙を観測できたのは 2 回で、2 回とも噴煙量は中量でした。噴煙高度の最高は火口上 1,500m で、18 日 10 時 27 分の爆発に伴うものでした。

地震・微動活動の状況

火山性地震は 7 月より減少し、総じて少ない状態で経過しました（図 2、図 3、図 5、図 6）。火山性微動回数は前月より増加しましたが、微動出現時間は前月より減少しました（図 4）。

震動観測点 B 点（南岳火口から北西 2.3km）での 8 月の火山性地震の回数は 93 回（7 月 120 回）でした。また、火山性微動の回数は 93 回（7 月 81 回）でした。微動出現時間は 10.2 時間で 7 月（41.0 時間）より減少しました。15～16 日と 23～25 日にかけて微小な微動がやや多く発生しました。

震動観測点 B 点における各旬の火山性地震・微動回数、微動出現時間は表 1 のとおりです。

表 1 B 点での 8 月の火山性地震・火山性微動回数と微動出現時間

	上旬	中旬	下旬	合 計
火山性地震回数	39	41	13	93
火山性微動回数	4	61	28	93
火山性微動出現時間（h）	0.1	6.3	3.8	10.2

降灰の状況

鹿児島地方气象台（鹿児島市東郡元町）における降灰の観測では、8 月の降灰日数は 1 日（7 月は 8 日）、総降灰量は 0 g/m^2 でした（7 月は 3 g/m^2 ）。

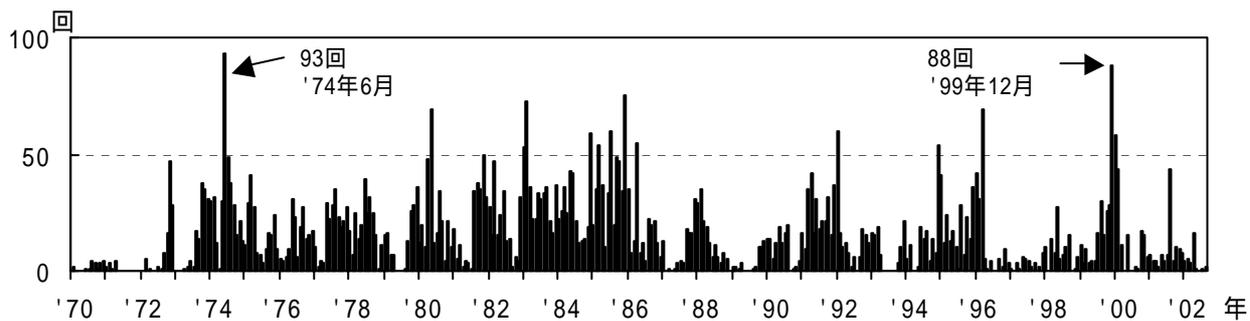


図1 月別爆発回数（1970年1月～2002年8月）

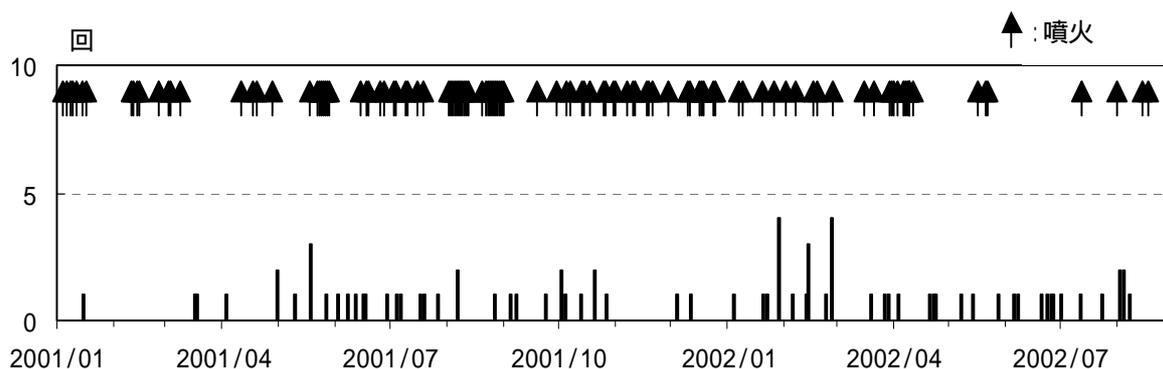


図2 震動観測点B点のA型日別地震回数（2001年1月～2002年8月）

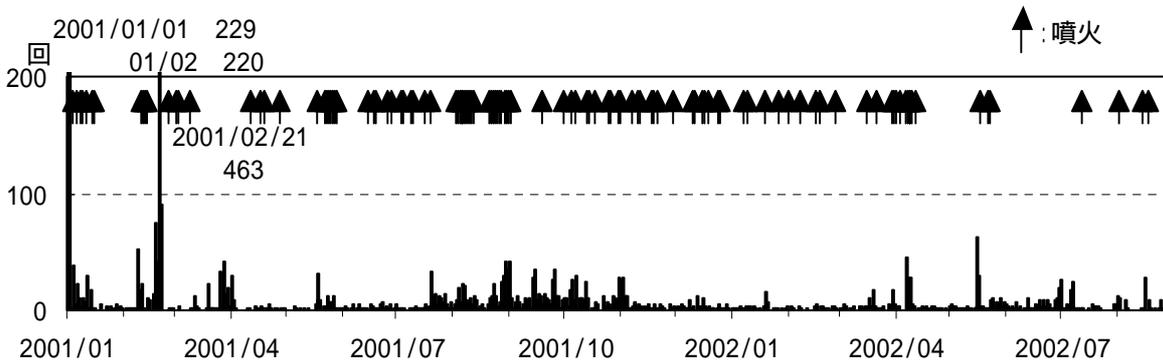


図3 震動観測点B点のB型・C型日別地震回数（2001年1月～2002年8月）

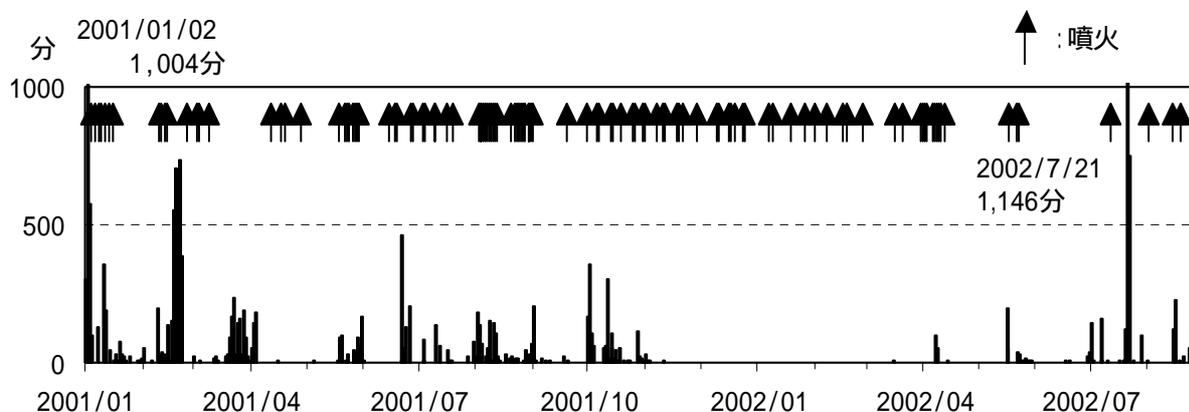


図4 震動観測点B点の日別微動出現時間（2001年1月～2002年8月）

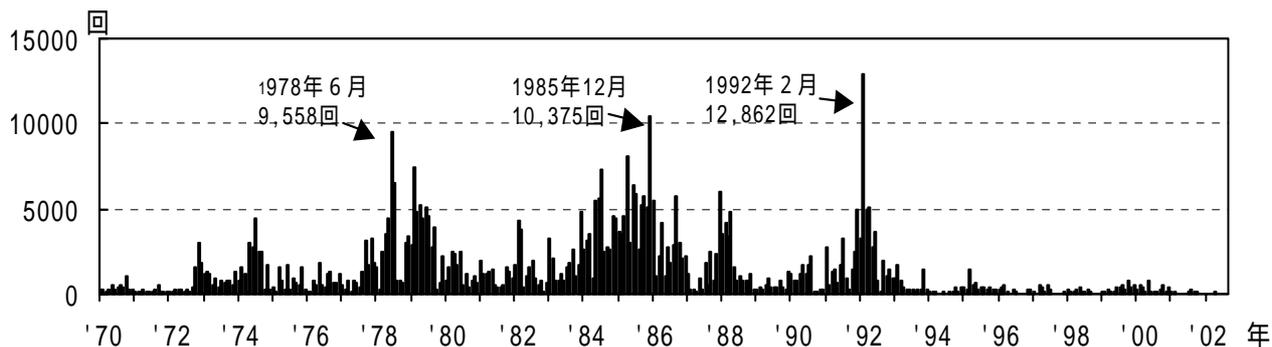


図5 震動観測点A点の月別総地震回数（1970年1月～2002年8月）

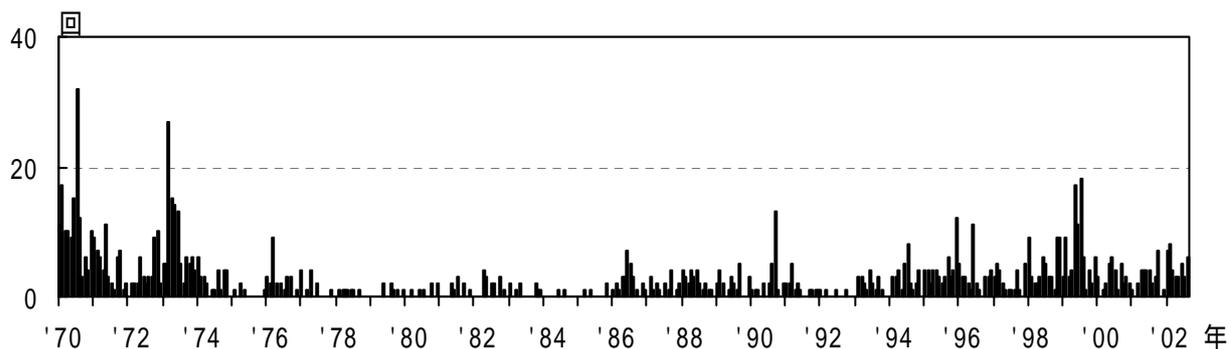


図6 震動観測点A点のA型地震月別回数（1970年1月～2002年8月）

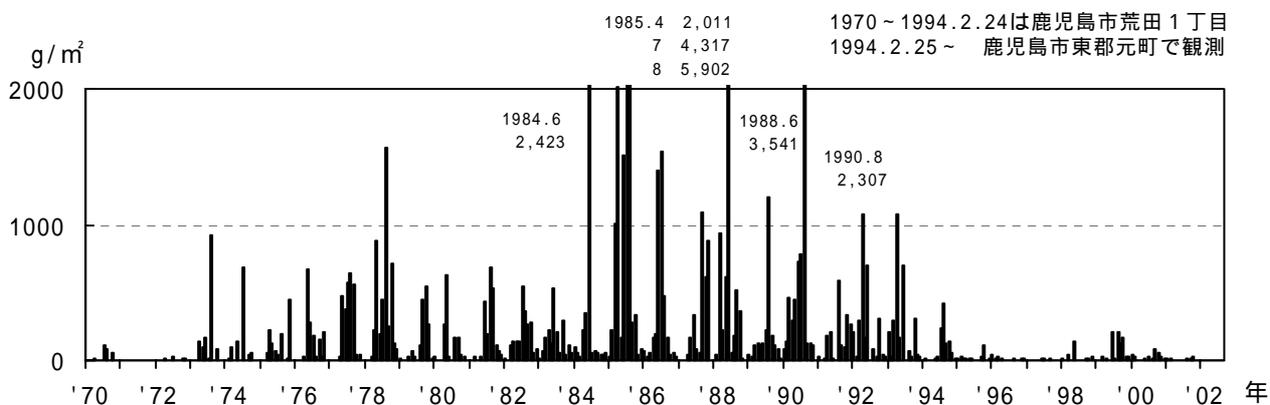
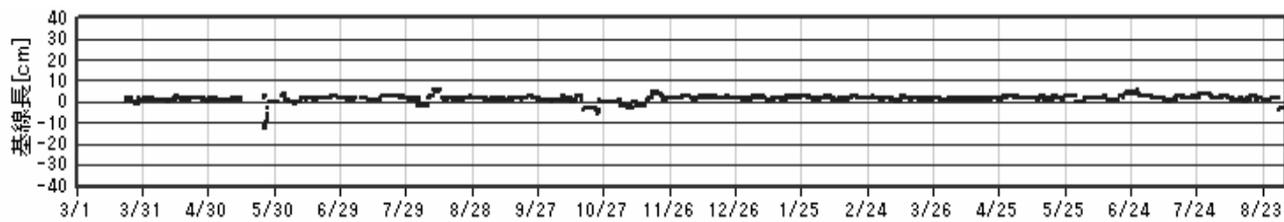


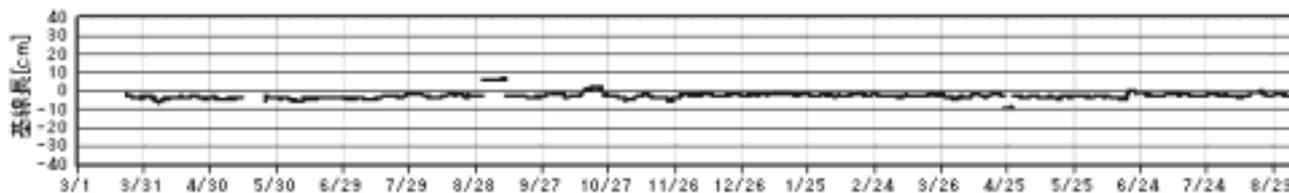
図7 鹿児島地方気象台における月別降灰量（1970年1月～2002年8月）

地殻変動活動の状況

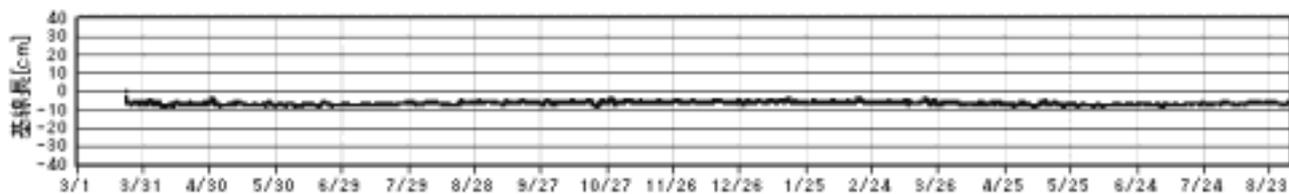
GPS による地殻変動観測では、黒神 - 野尻、黒神 - 藤野、藤野 - 野尻の各観測点間の基線長に変化は見られませんでした（図8）。



黒神 - 野尻の基線長(2001年3月22日～2002年8月31日)



黒神 - 藤野の基線長(2001年3月22日～2002年8月31日)



藤野 - 野尻の基線長(2001年3月22日～2002年8月31日)

図 8 GPS による基線長

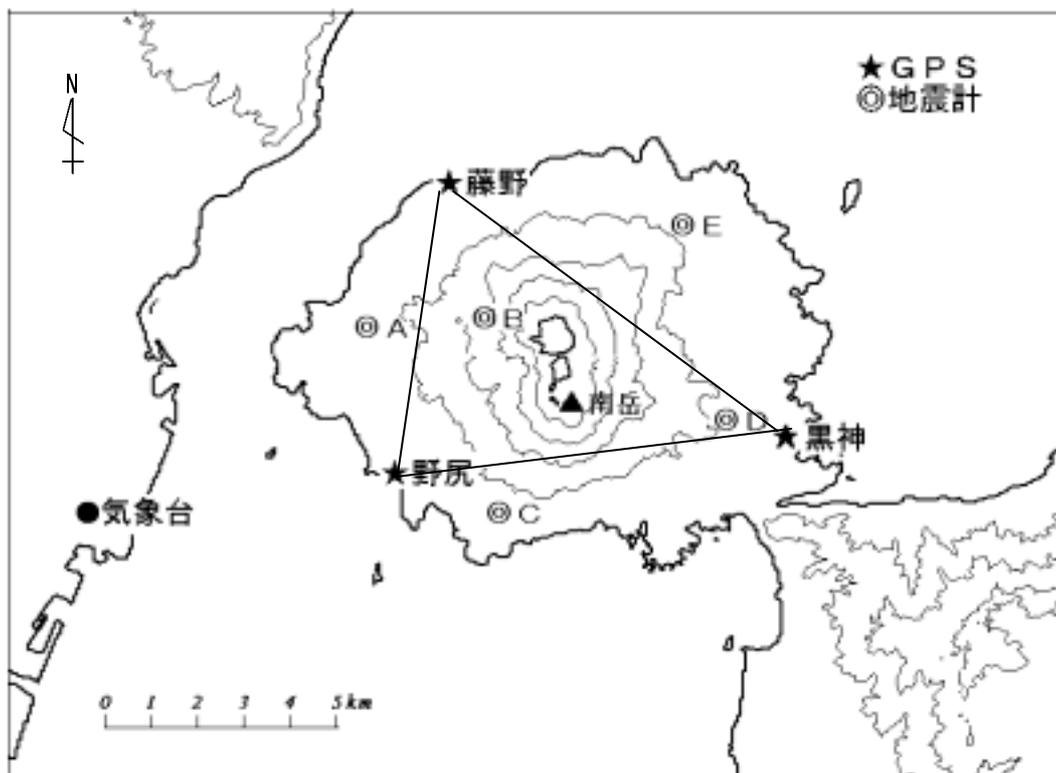


図 9 観測点位置図